

# 確率統計学

## Probability and Statistics

2 単位(選択)

今井仁司・教授 / 工学基礎教育センター 工学基礎講座

**【授業目的】** 確率的な現象の捉え方、考え方を学ぶとともにデータを処理する際に使われる統計手法を習得することを目標とする。

**【授業概要】** 初めて数理統計を学ぶ初学者のために統計資料の整理から始めて、その資料の特徴の解析、さらに確率論の基礎と小数標本論の初步を解説する。

**【キーワード】** 平均、分散、回帰直線、二項分布、正規分布

**【先行科目】** 『基礎数学/微分積分学 I』(1.0), 『基礎数学/微分積分学 II』(1.0)

**【履修要件】** 「微分積分学」の履修を前提とする。

**【履修上の注意】** 講義内容を確実に理解するには、予習を行い、講義ノートをきちんととり、講義時間内に設けられた演習に積極的に取り組むこと。それ以上に、各自が普段から自主的に演習に取り組むこと。授業を受ける際には、2時間の授業時間毎に2時間の予習と2時間の復習をしたうえで授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要である。

**【到達目標】**

1. 基本的な分布関数についての理解
2. 相関関係についての理解

**【授業計画】**

1. 変量と平均
2. 分散、標準偏差
3. チェビシェフの定理
4. 相関関係、回帰直線
5. 相関係数
6. 数学的確率
7. 加法定理
8. 乗法定理
9. 基本的分布関数
10. 平均の性質
11. 二項分布
12. ポワソン分布
13. 正規分布 I
14. 正規分布 II
15. 中心極限定理
16. 期末試験

**【成績評価基準】** 期末試験の点数が60点以上もしくは49点以下であれば、その点数

を成績とする。期末試験の点数が50~59点の場合には、試験の点数を80%にしたものと平常点(講義と演習の取り組み具合を評価したもので20点満点)を合計した点数(ただし、その点数が60点以上であれば60点とする)を成績とする。

**【JABEE 合格】** 単位の取得をもって JABEE 合格とする。

**【教科書】** 高遠節夫・斎藤齊他『新訂 確率統計』大日本図書

**【参考書】**

- 青木利夫、吉原健一『統計学要論』培風館
- 越昭三『数理総計概論』学術図書出版社

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215723>

**【対象学生】** 開講コース学生のみ履修可能

**【連絡先】**

⇒ 今井(A棟 220, 088-656-7541, 携帯電話やE-mailでの問い合わせは受け付けない)